

【共同生活学習】

1月19日(日)～21日(火)に1年生が福島県会津高原たかつねスキー場において、共同生活学習(スキー教室)を行いました。暖冬のため、雪不足が心配されましたが、全員最後までスキー実習を行うことができました。自分のレベルに合ったレッスンに全員が参加し、滑りを楽しむことができました。また、スキー技術の上達のために励まし合いながら取り組みました。自主性、協調性、規律を守りながら友達との交流もたくさんできて、3日間思い出深い共同生活学習となりました。



スキースクール先生たちと



特別賞, 修了証

～半田 悠晟さん(1-1)より～

共同生活学習を通して、自主性、協調性、積極性の3つを学びました。特に、協調性を意識することで、スキーレッスンや食事の準備・片付けをみんなと協力しながら取り組むことができました。

【就職ガイダンス】

1月21日(火)、東京の大原出版株式会社から3名の講師をお招きし、2年生を対象に就職ガイダンスを実施しました。内容は「第一印象とマナー」「仕事の理解, 求人探し方」「就職活動の流れ」「自己紹介, 志望動機を文章にする」「面接マナー, 模擬試験に挑戦」です。参加した生徒たちからは、「実践的に学べて, 就職活動に対する実感が持てた」などの意見がありました。



志望動機を文章にしている様子



面接練習の様子

【自己発見座談会】

1月24日(金)、フィリピン、マレーシア、ミャンマーで子どもたちの支援と青少年育成活動を行っているNPO法人CFFジャパンの皆様を講師としてお迎えし、1年生を対象に「自己発見座談会」を行いました。

座談会では、CFFの活動拠点である途上国の青年たちの価値観と生徒自身の価値観を比較しながら、自分にとって大切なものを考えました。

その後、生徒は少人数グループに分かれて「夢を持つ大切さ」「学ぶとはなにか」「失敗から得たこと」など、大学生からのプレゼンテーションを聞きました。CFFの活動拠点である途上国の様子や、そこでの活動から学んだことを踏まえて自分自身と向き合っている大学生と交流を持つことで、1年生も自分を振り返り、主体的な生き方を考えるよい機会になりました。生徒からは「自分が本当にしたいことについて考えるきっかけになった。」「失敗することにも意味があり、挑戦する気持ちが大切。」など、前向きで力のこもった感想がありました。



大学生による講演



「私がこれから挑戦したいこと」を宣言

～須合 愛実さん(1-1)より～

私はこれまで失敗を怖がって挑戦するという気持ちを忘れていました。しかし、自己発見座談会に参加し、大学生たちの話を聞いて、失敗を恐れないことの大切さに気付くことができました。